資料６

◎長期総合計画後期基本計画　KPI一覧

政策分野	基本政策	施策	KPI（目標値については担当課において設定）				
			項目	担当部	現状値（Ｒ６実績）	目標値（R12目標）	備考
子育て・教育分野	1　妊娠・出産・子育て支援の充実	①妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援	この地域で子育てしたいと思う親の割合	こども部	93.10%	95%	前期基本計画におけるＲ７目標値と同じ数値を目標値とする。
		②社会全体で子どもと子育て家庭を支える支援	こどもまんなか応援サポーター数（年度末時点）	こども部	140者	800者	
		③支援・配慮を必要とする子どもとその家庭への支援	母子・父子自立支援プログラム策定者のうち就職できた者の割合	こども部	96%	100%に近づける	プログラム策定者のうち就職できた者の割合。
	2　学校教育の充実	①義務教育の充実	学校に行くのは楽しいと思う児童・生徒の割合	教育部	小：86.3% 中：85.3%	小：90.0% 中：90.0%	これまでの推移から設定。前期においても９０％を目標とし，取組を進める中で数値が向上しているものの，未だ達成に至っていないため，引き続き９０％を目標とする。
		②高等学校教育の充実	市立呉高校における志望先に進学，就職等ができた者の割合	教育部	81.5%	85%	合格可能性の低い志望先に挑戦する生徒の割合を考慮し目標値を設定。
		③安全・安心な教育環境の充実	体育館空調の設置率	教育部	0%	64.4%	有利な財源である「空調設備整備臨時特例交付金」の対象期間である令和１５年度末までに，順次，計画的に整備していくこととし，そのためには，毎年度８校から９校ずつを整備していく必要がある。 全体数は５９校，Ｒ１２年度には３８校（６４．４１％）を目指す。
福祉保健分野	1　地域福祉の推進	①　地域福祉を支える体制の充実	呉市つながりプラットフォーム（仮）の参画団体数	福祉保健部（福祉保健課）	未設置	50団体	支援体制の充実を図るには，分野を超えた横断的，多様な関係機関との連携のもと対応することが求められていることから，多様な機関・団体が参加するプラットフォーム（協議体）を設置し，参画団体数を増やすことで，支援体制の強化を図ることができると考える。
	2　健康づくりの推進	①市民の主体的な健康づくりの推進	呉市国民健康保険加入者の特定健康診査受診率	福祉保健部（福祉保健課）	29.9%	48.0%	令和6年度特定健康診査受診率は令和７年１１月に判明のため，令和7年8月末の速報値としている。
			要介護・要支援認定率	福祉保健部（福祉保健課）	19.3%	19.3%	後期高齢者の割合が増え認定率は上昇する予定であるが，介護予防事業等により，現状に抑えたい。
		②データヘルスの推進	呉市国民健康保険加入者の糖尿病及び脂質異常症の医療費総計に占める割合の維持	福祉保健部（福祉保健課）	糖尿病　4.0% 脂質異常症　2.5%	糖尿病　4.0% 脂質異常症　2.5%	データヘルス計画を推進することにより，疾病が重篤化せず，当該疾患の医療費が増加しないことを目標とする。
		③地域保健・医療体制の確保	人口10万人に対する呉市内の医療機関に従事する医師数（歯科医師を除く。） （12月末時点）	福祉保健部（福祉保健課）	※337.1人	※337.1人	第８次広島県保健医療計画によると，呉圏域の医師数の目標は現在の水準を維持するとされているため。※令和６年12月末の医師数は令和7年12月末頃判明予定。暫定値として，令和４年度の数値を置く。 判明後，数値を差し換える。（企画課確認済）
	3　高齢者福祉の推進	①地域共生社会の実現に向けた地域包括ケアシステムの深化・推進	認知症の人の思いを共有した回数	福祉保健部（福祉保健課）	179回	240回	毎年度10回増加（本人ミーティング1回，認知症・若年性認知症相談会1回，チームオレンジ活動8回）
			高齢者相談室（地域包括支援センター）の周知度	福祉保健部（福祉保健課）	51.9%（R4）	70%（R10）	認定状況の要支援認定を受けている人の認知度（約70%）まで，一般高齢者の認知度（50.3%）を引き上げる。
		②社会参加の推進	毎日の生活について「生きがいあり」と答えた人の割合	福祉保健部（福祉保健課）	52.9%（R5）	70%（R10）	毎日の生活について「生きがいを思いつかない」と答えた人の半数を「生きがいあり」とする。
		③介護を支える仕組みの推進	見守りネットワークに登録した協力事業者数（累計）	福祉保健部（福祉保健課）	27事業者	40事業者	年に２事業者の登録を目標とする。
			介護サービス相談員が，介護事業所に訪問した回数（年間）	福祉保健部（福祉保健課）	141回	210回	年に対象事業所(210事業所)への訪問を目標とする。
	4　障害者福祉の推進	①地域における生活の支援	地域生活支援拠点相談受付件数（年間）	福祉保健部（福祉保健課）	471件	540件	過去３年間の実績は横ばいであるが，相談支援体制の充実のための取組を実施することで，毎月１件，年12件程度の増加を見込む。
		②就労支援の充実と雇用の促進	平均工賃月額（就労継続支援B型）	福祉保健部（障害福祉）	24,159円	25,339円	研修等の継続的な実施により，工賃の向上を目指す。（過去2年間の伸び率1.008から金額を算出）
		③健康づくりへの支援	ゲートキーパー養成研修の実施回数（年間）	福祉保健部（障害福祉）	15回	20回	精神保健福祉の増進のため，令和６年度実績から概ね年１回ずつの増加を目標とする。 ※ゲートキーパーとは自殺の危険を示すサインに気付き,適切な対応（支援につなげる・相談を受ける等）を図ることができる人のことで，呉市では研修を開催し育成に努めている。
		④ともに支え合い参加する社会づくり	福祉施設入所者のうち，地域生活移行者数（年間）	福祉保健部（障害福祉）	4名	5名	地域移行の実現は容易なことではないが，毎年新規で５名の地域移行を目標とする。

政策分野	基本政策	施策	KPI（目標値については担当課において設定）				
			項目	担当部	現状値 （R６実績）	目標値 （R12目標）	備考
	５　生活困窮者の支援	①生活困窮者の生活の安定と自立の支援	自立相談支援による就労者数(累計)	福祉保健部（障害福祉）	185人	341人	Ｒ６(実績185人)を基準として，新型コロナウイルス感染症に係る住居確保給付金の特例措置が終了したR5～R6の単年度実績（R5:37人，R6:15人，合計52人）の平均となる26人をR6実績に加えた数値をR7実績値とし，R8～R12までは平均となる２６人を単年度の目標として設定 R7　R8　R9　R10　R11　R12 目標（単年度）　26　26　26　26　26　26 目標　（累計）　211　237　263　289　315　341
市民生活・防災分野	１　市民生活と多文化共生の推進	①まちづくりへの多様な担い手の参画	パートナーシップ支援事業において，構成メンバーのうち，22歳以下が過半数を占める団体からの申請件数（累計）	市民部	0件	15件	現行の募集要項に，応募年齢等要件は設けておらず，R6・R7での申請はなし。今後，SNSへの投稿，周辺大学等への情報提供などを行い，毎年3件程度の申請を見込んでいる。
		②まちづくりのための基盤強化	市民協働センターが，地域，ボランティア・NPO，事業者から協働等に係る相談を受ける中で，新たな連携に向けたコーディネート件数（年間）	市民部	5件	10件	協働センターのコーディネート件数のうち，新規相談件数。 これまで以上に協働センターの活用促進を図り，コーディネート件数の増加に繋げる。
		③市民公益活動団体等との協働によるまちづくり	多文化共生イベント等の参加者数（年間）	市民部	3,533人	4,800人	年間200人の参加者増を目標とする。
	２　安全・安心な生活の確保	①安全で安心な消費生活の環境づくり	呉市消費生活センター相談件数（年間）	市民部	1,381件	1,450件	相談先が分からずに困っている市民に対して，消費生活センターの認知度を向上させ，相談件数の増加と解決を目指す。（年率1%の向上）
		②防犯対策等の推進	呉・広警察署管轄の刑法犯認知件数（年間）	市民部	854件	750件	R4～R6の2カ年の平均減少率の2%を後期計画期間中の毎年の減少目標とする。 R7:854×98%=836件 R8:836×98%=820件 R9:820×98%=803件 R10:803×98%=787件 R11:787×98%=771件 R12:771×98%=756件
		③交通安全対策の推進	呉・広警察署管轄の交通事故件数（年間）	市民部	315件	260件	R1～Ｒ６の５年間の減少率17%を後期計画期間の最終目標とする 315件×83%=261件
	３　人権尊重と男女共同参画の推進	①人権尊重のまちづくりの推進	人権に関する啓発活動（講演・講座・セミナー）の参加者数	市民部	5,515人	6,066人	現状値内訳 講師派遣事業　90回　3,354人 映画上映会　2回　1,970人 講演会　2回　191人 現状値から1.1倍に増加すると見込み目標値を設定した。
		②男女共同参画社会の実現	女性の管理職がいる事業所の割合	市民部	52.8%	65.7%	第4次くれ男女共同参画基本計画において，R14年度の目標値が70%とされていることから，R6年の実績値を基に毎年2.1～2.2%程度の上昇を目標とし，R12年度の目標値を設定した。
	４　防災・減殺に向けた体制の強化	①防災力の向上	自主防災組織活動カバー率（年間）	総務部	87.0%	90.0%	R8　0.6%（87.6%）　R9　0.6%（88.2%） R10　0.6%（88.8%）　R11　0.6%（89.4%） R12　0.6%（90.0%）
			防災アプリのダウンロード率	総務部	-	35%	R8　13%（26,000）　R9　20%（40,000） R10　25%（50,000）　R11　30%（60,000） R12　35%（70,000）　Ｒ７年度内リリース予定のため現状値なし。
	５　消防・救急機能の強化	①消防・救急・救助体制の整備	建物火災の件数（年間）	消防局	32件	29件	目標値設定の考え方は，前期基本計画から変更しておらず，過去１０年間の最小値３０件と直近５年間の平均値３６件を比較し，最小値である３０件を下回る２９件を目標値としている。 なお，目標値の設定は，火災のうち建物火災であることを明確にするため，項目名を「火災件数（年間）」から「建物火災の件数（年間）」に変更している。

政策分野	基本政策	施策	KPI（目標値については担当課において設定）				
			項目	担当部	現状値 （R６実績）	目標値 （R12目標）	備考
	６　国内外との多様な交流機会の充実	①市民と国内外の人々との交流の促進	多文化共生イベント等の参加者数（年間）	市民部	3,533人	4,800人	年間200人の参加者増を目標とする
		②戦略的な広報・広聴の推進	呉市公式LINEの登録者数（累計）	総務部	20,326人	40,000人	県内市の公式LINE状況（登録者数、機能等）より設定
		③呉の魅力発信	呉市の認知度（全国順位）	総務部	89位	70位	地域ブランド調査結果の推移を基に設定
文化・スポーツ・生涯学習	１　文化の振興	①文化芸術の振興	文化芸術施設の来館者数（年間） ※施設は，文化ホール，市民ホール，呉市立美術館，蘭島閣美術館，蘭島閣美術館別館，三之瀬御本陣芸術文化館，安浦町歴史民俗資料館（南薫造記念館）の７施設とする。	文化スポーツ部	202,699人	258,000人	コロナ禍により落ち込んだものの，徐々に回復傾向にある。さらに魅力ある事業を実施することで，来館者数が増加すると見込んで設定した。
		②文化財の保存・活用	文化財の活用件数（年間）	文化スポーツ部	15件	40件	地域計画に基づき外部連携を図ることで件数の増加が図られる。
	２　スポーツの振興	①ライフステージに応じたスポーツ活動の推進	市内スポーツ施設の利用者数（年間） ※市が利用者数を把握している範囲を対象とする。	文化スポーツ部	1,372,893人	1,400,000人	人口減少下で人口当りの利用率の増加を見込んで設定。
		②競技スポーツの振興	全国大会出場件数（年間）	文化スポーツ部	56件	68件	毎年２件増加を見込んで設定。
		③スポーツ環境の整備	市内スポーツ施設の利用者数（年間） ※市が利用者数を把握している範囲を対象とする。	文化スポーツ部	1,372,893人	1,400,000人	人口減少下で人口当りの利用率の増加を見込んで設定。
	３　生涯学習の推進	①生涯にわたる学びの支援と社会教育の振興	生涯学習センター等が実施する講座（定期・短期）の受講者数（年間）	文化スポーツ部	8,971人	9,000人	コロナ禍により落ち込んだものの，徐々に回復傾向にあるが，ほぼ横ばいで推移している充足率を勘案し，R元年からの平均値とした。
			図書館の図書貸出冊数（年間）	文化スポーツ部	778,002冊	780,000冊	呉市の人口減少が続いているなか,現状維持に努める。
産業分野	１　地域産業の発展・チャレンジ環境の整備	①中小企業・小規模企業の支援	くれ産業振興センターの相談件数（年間）	産業部（商工振興課）	757件	997件	毎年度４０件増757件×0.05％≒40件40件×6年(R7～12)=240件
		②新たなチャレンジへの支援	創業・起業者数（累計）	産業部（商工振興課）	573人	1,203人	令和６年基準年平均105件 105件×６年～630件
		③商業の活性化	中央商店街エリアの路線価（呉市役所通及び呉劇場通）	産業部（商工振興課）	650千円	700千円	令和2年（コロナ前）時点で655千円あった路線価が令和7年度時点で650千円に減少しており，令和2年度の水準への回復，そして更なる増加を図る。
			観光客数統計調査の基礎資料としてる各種イベント参加者数（毎年１月頃庁内照会）	産業部（商工振興課）	641,018人	681,000人	令和６年を基準値とし，前年比の１％増とする。
		④海洋文化都市くれの推進	呉市・広島大学Town ＆ Gown構想における大学や企業等との共同研究件数（累計）	企画課	0件	20件	4件／年とした５年間の累計値。
	２　企業誘致・雇用環境の整備	①企業誘致・留置活動の推進	企業立地助成制度活用企業数（累計）	産業部（商工振興課）	22件	40件	新規利用が毎年度３社増加すると見込み（R7～R12），３社×６年＝１８社とする。
		②若者や女性にとって魅力的な雇用の創出と働きやすい環境の整備	「くるみん」「えるぼし」「ユースエール」認定を受けている事業者数（年度末時点）	産業部（商工振興課）	7事業者	25事業者	毎年度・各認定制度において１事業者増を見込み，３事業者×６年（R7～１２）＝18事業者と算出。
		③勤労者福祉の充実	（仮称）くれ産業振興センター福利厚生部門会員数（年間）	産業部（商工振興課）	1,199人	1,415人	毎年度３６人増 ３人×12ヶ月×６年（R7～１２）＝216人
	３　観光の振興	①観光振興策の展開	観光消費額（年間）	産業部（商工振興課）	14,070百万円	38,500百万円	観光振興計画P23　期間中における数値目標より積算。 令和元年249億円を基準とし,令和４年（249億円）から,毎年17億円加算。

政策分野	基本政策	施策	KPI（目標値については担当課において設定）				
			項目	担当部	現状値（Ｒ６実績）	目標値（R12目標）	備考
	4　農水産業の振興	①農業・漁業経営体の確保・育成・強化	新たな農業法人の設立・参入件数（累計）	産業部（農林水産課）	3件	6件	現状値の倍化を目指す。
			新たな養殖漁業等への取組件数（累計）	産業部（農林水産課）	3件	9件	1件／年×６年（Ｒ７～Ｒ１２）とする。
		②農水産物のブランド化・販路拡大・流通	「広島県産応援登録制度　登録商品一覧」に記載されている呉市事業者の製品数（年度末時点）	産業部（農林水産課）	31件	43件	毎年度2件の登録を目指す
		③農業生産基盤の整備・保全	有害鳥獣による農作物の被害面積（年間）	産業部（農林水産課）	８ha	１８ha	令和５年度に呉で豚熱の感染が確認され，被害面積が６haと激減した。その後７年２月に県が「感染状況が改善されている」と判断したため増加に転じると予想され，感染確認前の４年度の実績値を目標値とする。
			遊休農地再生支援面積（累計）	産業部（農林水産課）	1.7ha	4.7ha	毎年0.5haの再生支援を目指す
		④豊かな森林の形成	小規模崩壊地復旧事業（民地がけ）件数（累計）	産業部（農林水産課）	3件	10件	2件／年
		⑤漁業生産基盤の整備・保全	海底耕うん実施件数（累計）	産業部（農林水産課）	0件	10件	2件／年
都市基盤分野	1　安心して住み続けられるまちづくりの推進	①コンパクトシティの推進	全人口に対する居住誘導区域内人口の割合	都市部	50.4%	53.4%	呉市立地適正化計画では，平成30年を基準年とし，居住誘導区域内の人口密度を維持することとしているが，人口減少が避けられない中，維持は不可能なため，新たにＫＰＩを設定する。 設定する目標値は，現状分析による推計値に若干の上乗せを行った数値。
		②質の高い住環境の推進	呉市広域緊急輸送道路等沿道建築物の耐震性不足解消率	都市部	46.75%	60%	国が示す目標値と同率とする。（令和８年度に向けて改訂作業中の呉市耐震改修促進計画（第4期計画）の目標値は，広島県の方針を受けて設定するため，変更となる可能性があります。）
	2　移動しやすい交通環境の形成	①スマートモビリティの推進	次世代モビリティの技術的検証の実施件数（累計）	都市部	5件	11件	年１回実施
		②広域移動を担う公共交通の機能強化	基幹幹線（JR呉線，クレアライン線　※交通計画P30より）の利用者数（年間）	都市部	859万人	821万人（▲4.4%）	現状維持 ※人口減少の範囲内における利用者の減少は，現状維持とみなす。 R6　199,481人 →R12　190,628人 （▲4.4%）
		③地域公共交通の維持・確保	幹線，支線及び生活交通（交通計画P30より）の利用者数（年間）	都市部	580万人	554万人（▲4.4%）	現状維持 ※人口減少の範囲内における利用者の減少は，現状維持とみなす。 R6　199,481人 →R12　190,628人 （▲4.4%） ※現状値は，KPIを施策①と②に分けたことにより，鉄道（ＪＲ呉線）の数値が除かれたため，大幅に減少している。
	3　道路の整備	①高速道路ネットワークの整備	呉市内の主要渋滞箇所における年間渋滞損失時間	土木部	約142 万時間/年	約102 万時間/年	「広島県道路整備計画2021」での呉市の主要渋滞箇所５か所（桑畑工業団地入口，仁方第2トンネル西口，先小倉，呉労働基準監督署前，大屋橋東詰）における渋滞損失時間を推計
		②国道・県道の整備	呉市内の主要渋滞箇所における年間渋滞損失時間	土木部	約142 万時間/年	約102 万時間/年	「広島県道路整備計画2021」での呉市の主要渋滞箇所５か所（桑畑工業団地入口，仁方第2トンネル西口，先小倉，呉労働基準監督署前，大屋橋東詰）における渋滞損失時間を推計
		③市道の整備	老朽化した橋りょうの整備箇所（累計）	土木部	148橋	219橋	前期計画の１巡目（171橋）はＲ７完了予定です。後期計画では２巡目で「早急に措置が必要と判定（Ⅲ判定）」された48橋の保全対策を実施するもの。
	4　河川，砂防・急傾斜，高潮・津波対策の推進	①河川改修等の推進	河川機能強化改修工事実施箇所（累計）	土木部	19河川	38河川	前期計画の20河川はＲ７完了予定。後期計画の対象河川数は土木未来プラン（R8-12）掲載数より。
		②砂防・急傾斜対策の推進	急傾斜地崩壊対策工事実施箇所（累計）	土木部	754箇所	764箇所	急傾斜地崩壊対策工事実施箇所数
		③高潮・津波対策の推進	高潮（津波）防護達成人口率	産業部（商工振興課）	63.7%	67.15%	以前のKPIであるH27（61%）～R2（64.4%）伸び率3.4%とR1（63.5%）～R7（67%）伸び率3.5%の伸び率の平均3.45%をＲ６実績ベースに加算した。
		①公園の整備	老朽化した公園施設の整備箇所（累計）	土木部	196基	300基	前期計画の200基はＲ７完了予定。後期計画の老朽化した公園施設数は呉市公園施設長寿命化計画（R8-12）に合わせ，「遊具」を含んだ「公園施設」数。

政策分野	基本政策	施策	KPI（目標値については担当課において設定）				
			項目	担当部	現状値 （R６実績）	目標値 （R12目標）	備考
	5　公園・にぎわい空間の創出	②にぎわい空間の創出	路上イベント等の件数（年間）	土木部	36件	50件	R5, R6とも目標値を達成できておらず，R7の目標値(50件/年：8月末イベント申請数13件)の達成も困難な状況であるが，道路のにぎわい空間創出を継続していくため，R7目標値を下回らないよう設定。
			公園イベント等の件数（年間）	土木部	38件	48件	許可申請件数の見込 4件/月×12か月
	6　港湾機能の充実・魅力向上	①港湾機能の充実	老朽化した港湾施設の整備箇所（累計）	産業部（商工振興課）	4箇所	9箇所	１箇所／年で算出。対象施設は、令和１年度の健全度Ａ・Ｂの港湾施設３４施設。
		②港湾機能の魅力向上	クルーズ客船の寄港回数（累計）	産業部（商工振興課）	4回	24回	令和6年度の実績数を最低限の目標とし、5年で20隻を目標とする。
	7　上下水道の整備	①安全で安心な水道水の供給	管路の耐震化率（上水道）	上下水道局	14.6%	19.4%	上下水道ビジョンの目標値を基に算出。
		②快適な暮らしを支える下水道の整備	管きょの耐震化率（下水道）	上下水道局	31.8%	33.8%	上下水道ビジョンの目標値を基に算出。
環境分野	1　環境の保全	①気候変動への対応	温室効果ガス排出量	環境部	4,107千t-CO2 （R2） R6実績については，R10.3月公表	現在の目標値： 2,755千t-CO2 ※R8年度，計画の見直し予定	「第３次呉市環境基本計画」の目標値と同一。
		②生物多様性の保全	藻場・干潟の新規造成面積（R5 からの累計）	環境部	1.6ha（R5） R6実績については，R8.3月公表	22.4ha	「第３次呉市環境基本計画」の目標値と同一。
		③地域環境の保全	大気汚染環境基準の達成率	環境部	85%	100%	（環境基準適合項目数／環境基準が適用される測定項目数）×100
		④市営墓地の管理運営	市営墓地区画を返還した合葬式墓地使用者数（累計）	環境部	133者	270者	合葬式墓地を使用するために市営墓地を返還することは，無縁墳墓発生の予防につながるという観点からKPIに設定。 目標値は令和４年度からの合葬式墓地応募状況に基づく推計値。
	2　循環型社会の形成	①循環型社会の構築	一日一人あたりのゴミ排出量	環境部	884g	925g	「呉市一般廃棄物処理基本計画」の目標値と同一。
		②持続可能な社会の基盤づくり	一般廃棄物のリサイクル率	環境部	13.5%	15%	「呉市一般廃棄物処理基本計画」の目標値と同一。

政策分野	基本政策	施策	KPI（目標値については担当課において設定）				
			項目	担当部	現状値 （R６実績）	目標値 （R12目標）	備考
行政経営分野	１　スマートシティの推進	①官民連携によるスマートシティの推進	呉市オープンデータの項目数（累計）	総務部	143項目	250項目	毎年度，公開するデータの項目を追加していき，5年後には250項目（前期計画は100項目）のデータが公開できることを目指す ・前期計画：毎年度約１５項目追加 ・後期計画：毎年度約20項目追加
	２　行政改革とデジタル化の一体的な推進	①健全な財政運営の確保	将来負担比率	財務部	32%	検討中	Ｒ８年度当初予算編成時の財政推計を用いて算出（10月以降算出可）
		②市民ニーズに対応した行政サービスの提供と効率的な行政システムの確立	オンライン申請ができる窓口手続（累計）	総務部	110手続	200手続	毎年度，オンライン申請ができる窓口手続を追加していき，5年後までに200手続（前期計画は100手続）のオンライン化を目指す。 ・前期計画：毎年度約１５手続 ・後期計画：毎年度約２０手続
		③長期的かつ総合的な資産経営	公共施設の延べ床面積	総務部	1,181,896㎡	979,785㎡	個別施設計画（令和３年度～令和22年度）で定めた対応方針のとおり施設廃止等を実施した場合，平成22年度末延べ床面積（1,154,723㎡）から22.7%減（▲262,407㎡）を目標としている。（個別施設計画P29） 年8,746.9㎡の減を目標とし，令和12年度目標値は1,154,723㎡-8,746.9㎡／年×20年（H23～R12）＝979,785㎡とする。
		④開かれた市政の推進と信頼性の確保	―	―	―	―	―
	３　職員・組織の活性化	①働き方改革の推進	有給休暇平均取得数（WLBの観点より）（年度末時点）	総務部	11.17日	20日	呉市職員働き方改革推進プログラムにおける目標数値
		②職員の採用・育成と組織の活性化	仕事にやりがいを感じている職員の割合	総務部	65.9%	80%	現状の目標値から変更なし。
	４　都市間交流・連携の推進	①広域連携の推進	広島中央地域連携中枢都市圏事業数	企画部	39事業	50事業	２件／年を目安に算出。